

平和宣言

私たちにとっての「平和」とは何だろう。みんなで話し合いました。
争いごともなく、当たり前前の日常を過ごすこと。
色々な人と幸せな時間を過ごせること。
家族や友達と楽しく遊んだり、お話したりすること。
身近なところにも、たくさんの平和があります。

1945年8月6日 午前8時15分。

たった一発の爆弾により、一瞬にして広島のみちは破壊され、
悲しみに埋め尽くされました。
「なぜ、自分は生き残ったのか。」そう話す人もいます。
原子爆弾は、生きのびた人々にも心に深い傷を負わせ、
生きていくことへの苦しみを与え続けたのです。

あれから79年が経ちました。

「生き残ってくれてありがとう。」

命をつないでくれたからこそ、今の広島は緑豊かで笑顔があふれる
街となりました。

身近な平和を守っていくために、私たちにできることはなんだろう。
6年生みんなで考えました。

亡くなった人の分まで精一杯、命を大切にすること。

人を傷つけるようなことをしないこと。 周りの人に感謝をすること。

今、平和への思いを一つにするときです。

被爆者の方の思いを自分のこととして受け止め、自分の言葉で伝えて
いきます。

身近にある平和をつないでいくために一人一人が行動していきます。

誰もが平和だと思える未来を、私たちがつくっていきます。

2024年6月5日 香簾小学校 6 年生一同